外国書講読　　柴田仁夫

授業概要

本科目では，マーケティングに関する理解を深めるため，外国専門書（英語）の精読を通じて読解力を養成することを目的としています。
テキストはマーケティングの大家であるP.コトラーの“*Market Your way to Growth: Ways to Win*”を用い，毎回2～4名のグループで翻訳を発表してもらいます。

授業計画

第１回	オリエンテーション【授業概要、授業計画、評価の方法など科目の特徴について説明】
第２回	テキストを輪読（Introduction）18頁
第３回	テキストを輪読（１章）翻訳頁数：13頁
第４回	テキストを輪読（１章）翻訳頁数：13頁
第５回	テキストを輪読（２章）翻訳頁数：22頁
第６回	テキストを輪読（３章）翻訳頁数：12頁
第７回	テキストを輪読（３章）翻訳頁数：12頁
第８回	テキストを輪読（４章）翻訳頁数：22頁
第９回	テキストを輪読（４章）翻訳頁数：22頁
第10回	テキストを輪読（５章）翻訳頁数：18頁
第11回	テキストを輪読（６章）翻訳頁数：18頁
第12回	テキストを輪読（７章）翻訳頁数：16頁
第13回	テキストを輪読（８章）翻訳頁数：22頁
第14回	テキストを輪読（epilogue）翻訳頁数：10頁
第15回	まとめ（総括）
第16回	定期試験

到達目標

本科目では英語の文献翻訳を通じて読解力の養成を目標とします。

履修上の注意

英語文献を用いた講義ですが、いわゆる“英語”の講義ではないので、マーケティングの内容を理解して翻訳できるかどうかが重要です。英語が苦手でも，間違いを恐れず積極的に翻訳に挑戦する意欲ある学生に受講してもらいたいと思います。
辞書あるいは電子辞書は必ず毎回持参してください。忘れた学生の出席は認めません。
参加希望者は必ず１回目の授業［ガイダンス］に参加してください。
講義中の私語，携帯電話や音楽機器等の使用，食事は禁止します。守れない者には厳しく対処します。

予習復習

輪読形式で発表してもらいますので予習は必須です。時間内に一定のボリュームの文章を翻訳できるよう、日頃から英語の文章を読む習慣を付け、大意をつかむ 練習をしてください。

評価方法

出席状況，定期試験，授業態度により総合的に評価します。

テキスト

Philip Kotler and Milton Kotler（2012）Market Your way to Growth: Ways to Win, John Wiley & Sons.